

令和元年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	令和元年12月18日(水) 広島合同庁舎4号館1階12号共用会議室
委員	森嶋 久雄 (委員長/不動産鑑定士) 伊藤 博文 (委員長代理/税理士) 谷村 吉弘 (客員研究員) 田邊 尚 (弁護士) 川西 澄 (大学院准教授)

I 建設工事等に関する審議

審議対象期間	中国四国防衛局 令和元年7月1日～令和元年9月30日	
審議対象件数	33件	
1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)		
抽出件数	6件	(審議概要)
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0件
	一般競争(政府調達協定対象外)	3件
	公募型指名競争	0件
	指名競争	0件
	随意契約	0件
建設コンサルタント業務等	3件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出案件】 ○建設工事 【一般競争入札(政府調達協定対象外)】 《岩国試験所(31)試験棟1新設機械工事》</p> <p>・11者応募があり3回入札が行われているが、99.73%の高落札率となっている。高落札率となった理由を説明いただきたい。また、予定価格の設定が低すぎるのではないか。</p> <p>・2回目で8者辞退しているがどのような理由なのか。</p>	<p>・予定価格は一般に公開されている積算基準及び建設物価等に基づき算出しているが、建設物価等で公表されている単価がない場合は、メーカー等から徴収した見積りを参考にしている。</p> <p>・本工事は建物付帯の機械設備のほか、大型天井クレーン、貨物エレベーターなどの特殊な機器等も多く含まれている。</p> <p>・これらの機器等の単価は刊行物等には公表されていないので、当局は複数のメーカー等から徴収した見積りを参考に積算しているが、応募者における機器類の単価が当局よりも高く、1回目の入札では全て予定価格超過となったのではないかと思われる。</p> <p>・1回目で予定価格超過となり、2回目でこれ以上入札額を下げないと判断し辞退したのではないかと思われる。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 回目の入札で 2 者が辞退しているのはどういう理由なのか。 ・ 本件の公告から入札までの期間はどのくらいなのか。 ・ 本案件の工事内容はあまり事例がない工事なのか。 ・ 1 回目の最低入札価格は他の業者は知ることができるのか。 ・ 共同企業体は単体と比べると評価点が高いがどういった理由なのか <p>○建設工事 【一般競争入札（政府調達協定対象外）】（1 者応札） 《美保外（1）宿舎外壁等改修建築工事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 者応札で 2 回入札が行われており、99.69%の高落札率となっている。高落札率となった理由を説明いただきたい。 ・ 他の業者は何故参加しなかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本件は基準額対象外であるが、入札参加申込み後に、入札額が基準額を上回ってしまうため、企業判断により、辞退したのではないかと考える。 ・ 通常は 2 か月程度であるが、本件は公告の内容に変更が生じたため 4 か月程度であった。 ・ 庁舎や宿舎のように、事例は多くない工事である。 ・ 2 回目の入札に入る前に電子入札システムにより伝えている。 ・ 共同企業体の構成員が地元企業で地域評価点が加算されたためである。 <p>・ 高落札率の理由は、本件と同種工事の過去の入札において入札不調となっており、その際に積算価格との乖離が大きかったため、再公告にあたり、その部分に入札参加者に見積の提出を求め、ヒアリングにより妥当性が確認できた見積を積算価格に反映させる方式を採用したことが一因ではないかと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他の業者が参加しなかった理由については、入札説明書等を受領した業者へ応募しなかった理由を確認した結果、周辺の民間工事の需要が好調で、他の工事を受注したことにより配置予定技術者の確保が出来なくなったとのことであった。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○建設工事 【一般競争入札（政府調達協定対象外）】（1者応札） 《1術校（1）仮設建物設置工事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1者応札で97.51%の高落札率となっている。高落札率となった理由を説明いただきたい。 ・他の業者は何故参加しなかったのか。 ・こういった工事なのか。 ・排水についてはどうするのか。 <p>○建設コンサルタント業務 【一般競争入札】 《岩国飛行場（1）計測管理業務》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1者応札で99.92%の高落札率となっている。高落札率となった理由を説明いただきたい。 ・他の業者は何故参加しなかったのか。 ・岩国飛行場全体の調査を行うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事の仮設建物はプレハブ工法であり、公共建築工事積算基準に基づいて積算を行うことができないため、プレハブメーカーから見積書を徴収し査定を行い、積算価格に反映している。入札参加者がプレハブメーカーの場合、当局に提出した見積書を基にした入札価格を算定しているものと思われる。高落札率となったものと考えられる。 ・他の業者が参加しなかった理由については、入札説明書等を受領した業者へ確認した結果、工事場所が江田島地区と市内から離れた場所であること及び周辺の民間工事の需要が好調で、他の工事を受注したことにより配置予定技術者の確保が出来なくなったとのことであった。 ・講堂の建て替えのため、仮設トイレを設置するものである ・既存の配管に接続し、放流する。 ・高落札率については、参加予定業者から見積を徴収し積算しているが、今回、積算で採用した見積価格が結果的に落札業者の見積であったことから、予定価格と近似値となり高落札率になったと考える。 ・本業務は、地盤沈下の計測だけでなく、将来的な沈下予測や岩国飛行場埋立造成・舗装研究委員会を行う委員会運営も含まれること、さらに過去からの継続事業であることから新規参入し難いと思われる。 ・滑走路、誘導路全般の調査を行う。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・業務内容は毎年同じなのか</p> <p>・履行期間が複数年度となっているが何故なのか</p> <p>○建設コンサルタント業務 【一般競争入札】 《岩国試験所（1）設備工事監理業務》</p> <p>・1者応札で98.43%の高落札率となっている。高落札率となった理由を説明いただきたい。</p> <p>・他の業者は何故参加しなかったのか。</p> <p>・技術者については、他の業務との兼任は可能なのか。</p> <p>○建設コンサルタント業務 【一般競争入札】 《松山（1）小野演習場施設測量業務》</p> <p>・落札率が37.54%とかなり低いとその理由を知りたい。 ・予定価格の設定が高すぎるのか。</p> <p>・測量業務は全体的に落札率が低い傾向にあるが地域性とかは関係しているのか</p> <p>・積算要領は公表されているので積算価格は容易に推測できるのか。</p>	<p>・一部解析方法が変わるが、全体的には大きく変動するものではない。</p> <p>・ひび割れ計測を夏と冬に行い、解析まで含めると年度をまたぐようになる。</p> <p>・監理業務の積算は、積算要領及び労務単価が公表され、予定価格は仕様書の予定業務員数と労務単価により積算されているため、入札参加者も発注者の積算と同様の積算が可能であることが高落札率の要因ではないかと考えている。</p> <p>・仕様書を閲覧したものの応募しなかった業者からは、他の業務をいくつも受注しており、技術者が確保できなかったためと聞いている。</p> <p>・可能であるが、技術者がすでにいくつもの業務を兼任しているなど、物理的に本業務の技術者を確保できなかったのではないかとと思われる。</p> <p>・防衛省の積算要領及び国交省の公表単価に基づき積算しているため、予定価格が高すぎることはないと思う。 人件費の占る割合が高いため受注意欲が高ければ、企業努力により、経費を抑えて入札したため落札率が低くなったと思われる。</p> <p>・本件については、地域性は関係していないと思われる。</p> <p>・公表資料を用いれば発注者と同様の積算は可能であると思われる。</p>

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	【報告事項】 ○低入札事案について（0件） ○不調事案について（2件） ○指名停止等の措置状況について（3件）	
○委員会による意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談合疑義件数	0件	(審議概要) なし
工 談合情報	0件	
事 点検結果疑義	0件	
業 談合情報	0件	
務 点検結果疑義	0件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	なし	なし
○委員会による意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

3. 入札結果の事後的・分析結果について		
審 議 概 要	なし	
<input type="checkbox"/> 委員からの 意見・質問 <input type="checkbox"/> それに対する 回答等	意 見 ・ 質 問	回 答
	なし	なし
<input type="checkbox"/> 委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容	なし	

4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
再苦情申立件数 (再説明請求件数)		総件数	0 件	(備考) なし	
建 設 工 事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	公 募 型 指 名 競 争		0 件		
	指 名 競 争		0 件		
	随 意 契 約		0 件		
建設コンサルタント業務等			0 件		
再苦情申立概要 (再説明請求概要)		申立日	件 名	契約方式	内容等
<input type="checkbox"/> 委員からの 意見・質問 <input type="checkbox"/> それに対する 回答等		意 見 ・ 質 問		回 答	
<input type="checkbox"/> 委員会による 意見の具申 又は 勧告の内容		なし		なし	